

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成20年10月2日(2008.10.2)

【公表番号】特表2005-510462(P2005-510462A)

【公表日】平成17年4月21日(2005.4.21)

【年通号数】公開・登録公報2005-016

【出願番号】特願2003-520774(P2003-520774)

【国際特許分類】

A 6 1 K 39/39 (2006.01)

A 6 1 K 39/12 (2006.01)

A 6 1 K 39/35 (2006.01)

A 6 1 P 31/12 (2006.01)

A 6 1 P 37/08 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 39/39

A 6 1 K 39/12

A 6 1 K 39/35

A 6 1 P 31/12

A 6 1 P 37/08

【手続補正書】

【提出日】平成20年8月13日(2008.8.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

〔マイクロキャリア(MC)に結合したオリゴヌクレオチドで、そこでオリゴヌクレオチドの配列が、5'-TCGX₁X₂X₃X₄-3'から成り、そのX₁,X₂,X₃,X₄がヌクレオチドである〕、を含む免疫調節ポリヌクレオチド/マイクロキャリア(IMP/MC)複合体。

【請求項2】

オリゴヌクレオチドが、5'-TCGAAAA-3',5'-TCGCCCC-3',5'-TCGGGGG-3',5'-TCGTTTT-3'から成る群から選択される配列から成る請求項1記載のIMP/MC複合体。

【請求項3】

オリゴヌクレオチドが、配列5'-TCGTCGX₁-3'から成り、そこでX₁が、ヌクレオチドである請求項1記載のIMP/MC複合体。

【請求項4】

オリゴヌクレオチドが、配列5'-TCGTCGA-3'から成る、請求項3記載のIMP/MC複合体。

【請求項5】

〔マイクロキャリア(MC)に結合したオリゴヌクレオチドで、そこでオリゴヌクレオチドの配列が、5'-X₁TCGX₂X₃X₄-3'から成り、そこでX₁,X₂,X₃,X₄がヌクレオチドである〕、を含む免疫調節ポリヌクレオチド/マイクロキャリア(IMP/MC)複合体。

【請求項6】

〔マイクロキャリア(MC)に結合したオリゴヌクレオチドで、そこでオリゴヌクレオチドの配列が、5'-X₁X₂TCGX₃X₄-3'から成り、そこでX₁,X₂,X₃,X₄がヌクレオチドである〕、を含む免疫調節ポリヌクレオチド/マイクロキャリア(IMP/MC)複合体。

【請求項7】

前記オリゴヌクレオチドが、前記マイクロキャリアに共有結合される請求項1乃至6のいずれか1項記載のIMP/MC複合体。

【請求項8】

前記オリゴヌクレオチドが、前記マイクロキャリアに非共有結合される請求項1乃至6のいずれか1項記載のIMP/MC複合体。

【請求項9】

前記マイクロキャリアが、固相マイクロキャリアである請求項1乃至6のいずれか1項記載のIMP/MC複合体。

【請求項10】

前記マイクロキャリアは、サイズが10 μm より小さい請求項1乃至6のいずれか1項記載のIMP/MC複合体。

【請求項11】

前記マイクロキャリアは、サイズが25nm乃至5 μm である請求項10記載のIMP/MC複合体。

【請求項12】

前記マイクロキャリアは、サイズが1.0 μm 乃至2.0 μm である請求項11記載のIMP/MC複合体。

【請求項13】

前記マイクロキャリアは、サイズが1.4 μm である請求項12記載のIMP/MC複合体。

【請求項14】

前記マイクロキャリアは、陽イオンである請求項1乃至6のいずれか1項記載のIMP/MC複合体。

【請求項15】

前記複合体が抗原のない請求項1乃至6のいずれか1項記載のIMP/MC複合体。

【請求項16】

さらに前記複合体が抗原を含む請求項1乃至6のいずれか1項記載のIMP/MC複合体。

【請求項17】

前記抗原がアレルゲンである請求項16記載のIMP/MC複合体。

【請求項18】

前記オリゴヌクレオチドが、リン酸骨格の修飾を含む請求項1乃至6のいずれか1項記載のIMP/MC複合体。

【請求項19】

前記リン酸骨格の修飾が、ホスホロチオエイトである請求項18記載のIMP/MC複合体。

【請求項20】

前記マイクロキャリアが、生物変性可能である請求項1乃至19のいずれか1項記載のIMP/MC複合体。

【請求項21】

[免疫調節ポリヌクレオチド/マイクロキャリア(IMP/MC)複合体が、マイクロキャリア(MC)に結合されるオリゴヌクレオチドを含む、そこでオリゴヌクレオチドが配列5'-TCG X₁X₂X₃X₄-3'から成り、そこでX₁,X₂,X₃,X₄がヌクレオチドである]、を含むキット。

【請求項22】

オリゴヌクレオチドが、5'-TCGAAAA-3',5'-TCGCCCC-3',5'-TCGGGGG-3',5'-TCGT TTT-3'から成る群から選択される配列から成る請求項21記載のキット。

【請求項23】

オリゴヌクレオチドが、配列5'-TCGTGCGX₁-3'から成り、そこでX₁がヌクレオチドである、請求項21記載のキット。

【請求項24】

オリゴヌクレオチドが、配列5'-TCGTGCGA-3'から成る請求項23記載のキット。

【請求項25】

[免疫調節ポリヌクレオチド/マイクロキャリア(IMP/MC)複合体が、マイクロキャリア(

MC)に結合されるオリゴヌクレオチドを含む、そこでオリゴヌクレオチドが配列5'-X₁TCGX₂X₃X₄-3'から成り、そこでX₁,X₂,X₃,X₄がヌクレオチドである]、を含むキット。

【請求項26】

[免疫調節ポリヌクレオチド/マイクロキャリア(IMP/MC)複合体が、マイクロキャリア(MC)に結合されるオリゴヌクレオチドを含む、そこでオリゴヌクレオチドが配列5'-X₁X₂TCGX₃X₄-3'から成り、そこでX₁,X₂,X₃,X₄がヌクレオチドである]、を含むキット。

【請求項27】

前記オリゴヌクレオチドが、前記マイクロキャリアと共有結合される請求項21至26のいずれか1項記載のキット。

【請求項28】

前記オリゴヌクレオチドが、前記マイクロキャリアと非共有結合される請求項21乃至26のいずれか1項記載のキット。

【請求項29】

前記マイクロキャリアが、固相マイクロキャリアである請求項21乃至26のいずれか1項記載のキット。

【請求項30】

前記マイクロキャリアは、サイズが10μmより小さい請求項21乃至26のいずれか1項記載のキット。

【請求項31】

前記マイクロキャリアは、サイズが25nm乃至5μmである請求項30記載のキット。

【請求項32】

前記マイクロキャリアは、サイズが1.0μm乃至2.05μmである請求項31記載のキット。

【請求項33】

前記マイクロキャリアは、サイズが1.4μmである請求項32記載のキット。

【請求項34】

前記マイクロキャリアが、陽イオンである請求項21乃至26のいずれか1項記載のキット。

【請求項35】

前記複合体が、抗原のない請求項21乃至26のいずれか1項記載のキット。

【請求項36】

前記複合体は、さらに抗原を含む請求項21乃至26のいずれか1項記載のキット。

【請求項37】

前記抗原が、アレルゲンである請求項36記載のキット。

【請求項38】

前記オリゴヌクレオチドが、リン酸骨格の修飾を含む請求項21乃至26のいずれか1項記載のキット。

【請求項39】

前記リン酸骨格修飾が、ホスホロチオエイトである請求項38記載のキット。

【請求項40】

さらに抗原を含む請求項21乃至26のいずれか1項記載のキット。

【請求項41】

前記抗原が、アレルゲンである請求項40記載のキット。

【請求項42】

抗原が、ウイルス抗原である請求項40記載のキット。

【請求項43】

前記マイクロキャリアが、生物的に変性可能である請求項21乃至42のいずれか1項記載のキット。

【請求項44】

請求項1乃至6のいずれか1項のIMP/MC複合体、及び医薬的に受け入れ可能な賦形剤を含む組成物。

【請求項 4 5】

組成物が抗原のない請求項44記載の組成物。

【請求項 4 6】

組成物がさらに抗原を含む請求項44記載の組成物。

【請求項 4 7】

抗原が、アレルゲンである請求項46記載による組成物。

【請求項 4 8】

抗原が、ウイルス抗原である請求項46記載による組成物。